



ページ番号
1011806

冬のいわた節電促進 キャンペーン

環境課
(西庁舎1階)

☎ 0538-37-4874
FAX 0538-37-5565

節電した家庭に抽選で賞品をプレゼント

私たちの生活の中で排出される二酸化炭素を削減するため、家庭における節電を促進するキャンペーンを冬季も実施します。節電を達成した家庭のうち、抽選で60人に賞品をプレゼントします。

対象

前年と比較し電気使用量を削減できた市内の家庭

対象期間

令和6年12月～令和7年2月

申請期限

令和7年3月10日(月)まで

賞品

デジコ2000円分

申請方法

磐田市公式LINEから

※詳細は市ホームページをご覧ください

冬のいわた節電促進キャンペーン

節電を達成したら抽選で

選べるデジタルギフト デジコ **2,000円分** プレゼント

節電対象月：2024年12月～2025年2月
申込期限：2025年3月10日まで

デジコとは

受け取った方が、身近なポイント・ギフト券へ簡単に交換できるデジタルギフトです。詳しくは、デジコホームページをご覧ください



ページ番号
1008318

第25回静岡岡崎市町対抗 駅伝競走大会

スポーツのまち推進課
(本庁舎2階)

☎ 0538-37-4832
FAX 0538-37-5034

みんなで磐田市の代表を応援しよう！

磐田市チーム登録選手紹介

(令和6年11月1日時点)

静岡岡崎市町対抗駅伝競走大会が、今年も開催されます。第25回大会となる今回は、11月30日(土)午前10時に静岡県庁前をスタートします。

昨年は市の部12位という成績を収めました。チームワークと選手個々の努力で昨年より1つでも上の順位、1秒でも早いタイムを目指します。

磐田市チームのゼッケンナンバーは「22」です。



▲チームのユニフォーム

監督



伊藤 裕子
子育て支援センター
とことこ

コーチ



長谷川 幸和
ヤマハ発動機
ビジネスパートナー

ふるさとの誇りをもって、チームのみんなで襷をつなぎ、力いっぱい頑張ってきます。応援よろしくをお願いします。

| | | | | | | |
|----------------------------|----------------------------|------------------------------|--|---------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| | | | | | | |
| しげのぶ ぜん 重信 善 磐田西小6年 | すずき はる 鈴木 陽 豊田東小5年 | ほしの りく 星野 梨空 東部小5年 | うじはら りゆ 氏原 梨結 豊田東小5年 | かとう ゆい 加藤 悠衣 豊田南小5年 | ほんま ようすけ 本間 遥裕 豊田南中3年 | ぬくい こうた 温井 康太 神明中2年 |
| | | | | | | |
| なかのり みり 中村 美莉 豊田中1年 | みやけ あやね 三宅 彩也音 豊田中2年 | すずき かいと 鈴木 海登 浜松開誠館高3年 | みやま かんた 宮城 寛太 磐井特別支援学校 磐田見付分校高2 | ながい ゆうた 永井 優汰 浜松商業高2年 | こばやし さら 小林 桜空 常葉大菊川高2年 | しゅう ロマスキー 隆 浜松西高2年 |
| | | | | | | |
| はかまた まゆ 袴田 真由 磐田北高1年 | くまおか むつと 熊岡 寛訓 NTN | いゆもり ゆうき 岩森 悠希 ヤマハ発動機 | ふしなが のなこ 吉長 日向子 浜松ホトニクス | あおい いくみ 青島 育美 SMILE ANGEL | すずき きよた 鈴木 清志 浜松ホトニクス | くわばら たけひろ 桑原 武大 東亜化成 |

12月3日～9日は 障がい者週間です

障がいへの理解を深めましょう

福祉相談課
(i プラザ3階)

☎0538-37-4919

FAX 0538-36-1635

障がい者週間は、多くの方が「障がい者の福祉」について興味を持ち、理解を深めるとともに、障がいのある方がさまざまな活動に参加する意欲を高めることを目的としています。障がいがある方もない方も理解し合い、互いに住みよい地域づくりの実現を目指しましょう。

第44回 磐田ふれあい作品展

障がいのある方が制作した絵画や書道、工芸、写真などを展示します。

とき／12月4日(水)～8日(日)

午前9時～午後6時

(土日は午前9時～午後5時)

ところ／磐田市立中央図書館



▲第43回 磐田ふれあい作品展

第9回 いわためぐまるマーケット

みんなで軽トラ市いわた☆駅前菜市の特設コーナーに福祉事業所や福祉団体が出展します。食品や小物の販売を予定しています。また、手話体験に参加された方には数量限定の粗品を用意しています。

とき／12月8日(日)午前9時～正午

ところ／JR磐田駅前ジュビロード
(のだ歯科医院前)



▲第8回いわためぐまるマーケットの様子

12月4日～10日は 人権週間です

『誰か』のことじゃない

福祉政策課
(i プラザ3階)

☎0538-37-4814

FAX 0538-37-6495

国際連合は、1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、この日を「人権デー」と定めました。
日本では、12月4日～10日を「人権週間」と定め、全国的にさまざまな人権啓発活動を行っています。

人権とは

誰もが生まれながらにして、幸せに自分らしく生きていくための権利です。誰もが幸せに暮らせる社会を実現するために、私たち一人一人が人権について正しく理解し、互いの人権を尊重する意識を持ち、行動することが大切です。

人権擁護委員が活躍しています

人権擁護委員とは、法務大臣から委嘱された民間のボランティアです。磐田市は定数19人で活動しており、法務局や自治体と連携し人権に関するさまざまな活動を行っています。

磐田市の人権擁護委員の活動紹介

- ①相談
 - ・人権身の上相談
 - とき／毎月第1木曜午前9時～正午
 - ところ／市民相談センター(市役所本庁舎内)
- ②その他の活動
 - ・小中学生を対象とした「子どもの人権 SOSミニレター」配布・返信
 - ・小中学校や交流センターでの人権教室
 - ・人権作品コンテスト など



▲人権教室



▲人権作品コンテスト



ページ番号

1008954

地域防災訓練に 参加しましょう

大規模地震を想定した訓練

12月1日(日)は地域防災の日です

地域防災訓練では、大規模地震を想定し、自主防災会初動訓練と避難所運営訓練が行われます。

自主防災会初動訓練では、各自主防災会で安否確認訓練が予定されています。

発災時は、黄色のタオルや救護不要カードなどを玄関に掲げることで「私は無事です」と、自ら発信することが大切です。



▲黄色いタオル

災害時に玄関先へ掲げることで、地域の方に世帯の無事を知らせ、素早い安否確認につなげます



▲受付・名簿作成



▲炊き出し訓練



▲LINE

避難所運営訓練では、各避難所で避難者の受け付けや避難生活に必要な訓練を地域住民の話し合いにより企画し、実践します。
さまざまな立場の方が参画することで誰もが安心して過ごせる避難所運営につながります。
積極的に地域防災訓練へ参加し、大規模災害に地域の皆さんで備えましょう。
※いわたホッとメール、磐田市公式LINEに登録して、防災情報を入力しましょう

危機管理課
(防災センター2階)

☎0538-37-2116

FAX 0538-32-0177

災害に備えて 備蓄品の準備を

命をつなぐために事前の準備が大切です

1週間分の水や食料を備蓄しよう

被害が大きいと復旧は遅れ、流通の回復や支援物資が届くのに時間がかかります。

水は大人1人1日3リットル必要です。食料は1週間分備蓄しましょう。

体調を整える食料を備蓄しよう

災害時は栄養の偏りから便秘など体調を崩しがちになります。食物繊維が摂れるフルーツ缶詰やドライフルーツ、市販のビタミン剤なども備蓄品に入れておく役立ちます。

また、普段食へ慣れている物や好きな物を備蓄しておく精神的に落ち着くことができます。

簡易トイレは命を救う

停電、断水などで水洗トイレが使えない場合、トイレを我慢することで健康被害が生じることが報告されています。

健康増進課
(iプラザ3階)

☎0538-37-2013

FAX 0538-35-4586



日頃から自治会活動に参加しよう

地域の人命、財産を守るために、各自治会にある自主防災会の活動に参加しましょう。

自治会活動を通して地域の方向士が顔見知りになることで、あなたとあなたの家族の命が助かることにつながります。

避難行動要支援者名簿の 登録について

福祉政策課
(1 プラザ3階)

☎0538-37-4814
FAX 0538-37-6495

安心・安全に避難できるために

避難行動要支援者とは

災害時などに自分では避難ができず、地域などの支援が必要な在宅の方です。

市では、自治会、自主防災会、民生委員・児童委員などと協力して地域の助け合いによる災害時の避難支援体制づくりを推進しており、避難支援が必要な方を「避難行動要支援者名簿」に登録し、避難方法をあらかじめ決めておく取り組みを進めています。

12月に、75歳以上の高齢者のみので帯を対象とした名簿への登録意向調査を予定しています。案内通知が届きましたら、内容や登録の条件を確認していただき、登録を希望される方は必要書類の提出をお願いします。

※既に避難行動要支援者名簿に登録されている方への案内通知の送付はありません

登録をおすすめする方

- ・歩行困難で避難場所までの移動に助けが必要な方
- ・さまざまな理由で自ら避難の判断が難しい方
- ・避難を支援してくれる家族や親族がいない方 など



日頃から災害に備えておきましょう

- ① ハザードマップを確認して地域の災害リスクを知っておきましょう
- ② 災害発生時の安否確認や避難方法について事前に支援者と確認をしておきましょう
- ③ テレビやラジオ、インターネットなどを利用して、災害・避難情報入手しましょう

大切なペットを 災害から守るために

環境課
(西庁舎1階)

☎0538-37-2702
FAX 0538-37-5565

今すぐできる備えとは

地震や台風などの災害からペットを守ることができるのは、飼い主だけです。

飼い主が日頃から心がけること

- ・ワクチン接種や寄生虫の駆除など、健康面をチェックする
- ・最低限のしつけや、ケージに慣らしておく
- ・鑑札けんさつや迷子札を装着し、所有者を明示する
- ・事前に避難場所と避難経路を確認しておく



災害に備えた事前の準備

- ・水とペットフード
- ・最低5日分を用意しましょう
- ・ケージやキャリーバッグ
- ・日頃から入るための訓練をしましょう
- ・トイレ用品
- ・消臭効果のあるペットシートや猫砂を用意し、防臭袋も用意しましょう

避難所で生活するために

ペットの飼い主の方へ
他の避難者もいるため、普段の生活以上に配慮する必要があります。ペットが迷惑をかけないように、日頃からしつけをしておきましょう。

ペットを飼っていない方へ
避難所ではさまざまなペットが同行避難することがあります。助け合いが必要になりますので、ご理解をお願いします。

この他にも準備物や避難方法などがあります。詳しくは環境省または静岡県ホームページをご覧ください。

ペットの防災対策ガイドライン



▲環境省 HP



▲静岡県 HP



ページ番号
1013235

遺贈寄附でああなたの想いを 未来に託しませんか

財政課
(本庁舎4階)

☎0538-37-4883
FAX 0538-36-8954

市では遺贈寄附の受け入れを行っています

遺贈寄附とは

生前に作成した遺言書などにより、遺産を自治体や団体などに寄附することをいい、最期に残った財産を想いとともに未来へ託すことができる社会貢献の方法の一つです。

なお遺贈寄附は、相続に関する知識が必要となることから、専門家に相談いただくことをお勧めしています。

金融機関との遺贈に関する協定

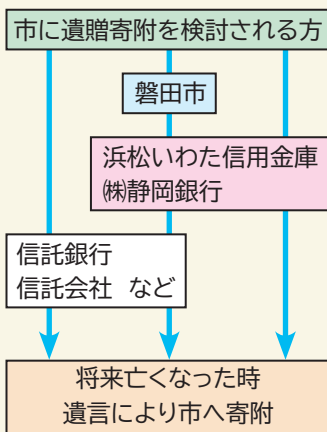
市は、遺贈を希望される方の意思が円滑に実現されるよう、7月30日に浜松いわた信用金庫、株式会社静岡銀行と遺贈に関する協定を締結しました。

協定の主な内容

市への遺贈を希望される方は、浜松いわた信用金庫、株式会社静岡銀行での遺贈に関する相談が無料(1人1回限り)となります。

※相談は市内の全支店で可能です

相談から遺贈寄附までの流れ



「終活」に関する相談窓口

ご本人やご家族が抱えている「終活」に関する悩みを相談員がお聞きします。元気なうちにしておくべき事項や将来に関する不安など「終活」に関する悩みがある方は、お気軽にご相談ください。

※市内在住の方が対象

終活おうえん窓口(市民相談センター内)
☎0538-37-4746

相談時間 月～金曜(祝日除く)
8時30分～17時15分(最終受付16時)

ページ番号
1007916

65歳以上の ドライバーの皆さんへ

自治デザイン課
(本庁舎2階)

☎0538-37-4751
FAX 0538-32-2353

急発進抑制装置の設置費用を補助します

市では、アクセルとブレーキの踏み間違いによる重大事故を未然に防ぐため、使用している自動車に後付けの急発進抑制装置を設置する費用の一部を補助しています。(予算がなくなり次第終了)

対象

市内に在住している65歳以上の方(令和6年度末時点)、自動車運転免許証を保有している方

補助対象

後付け急発進抑制装置の設置費用

補助金額

限度額1万円(千円未満切り捨て)
※1人1回(1台)まで

補助対象機器

ペダル踏み間違いなどによる「急発進抑制装置」で、次のいずれかの機能を有するもの

①急発進抑制タイプ

自動車の停車時および徐行時に、アクセルを強く踏み込んだ場合にセンサーが異常を感知し、急加速を抑制する機能

②障害物感知タイプ

前方または後方の障害物をセンサーが感知している状態で、アクセルを強く踏み込んだ場合に加速を抑制する機能

申請方法

装置の設置前に次の書類を自治デザイン課または各支所へ提出
・交付申請書(市ホームページからダウンロード可)
・運転免許証、自動車検査証、設置に係る見積書の写し

※運転免許証・自動車検査証の使用者・本補助金の申請者の名前と住所が一致している必要があります